

ヒアリング（意見交換）のための事前提出資料

教育委員会

1 ひと月あたりの平均活動日数及び主な活動内容（H22年度）

項目	項目	詳細	委員長 [1名]	委員 [4名]	計 [5名]
委員会議等	教育委員会議		12	40	52
その他活動	教育課題打ち合わせ	事務局での打ち合わせ	4	10	14
		訪問しての打ち合わせ	10	13	23
	会議等出席	知事との意見交換 公安委員会との意見交換 全国都道府県教育委員会連合会総会 市町村支援プロジェクト事業推進協議会 市町村教育長会議 など	14	36	50
		府議会	6	19	25
		視察	学校訪問、日本伝統工芸品展視察	8	10
	校長選考		2	1	3
	小 計			44	89
合 計			56	129	185
委員一人あたり月平均日数			4.7	2.7	3.1

※あわせて、H20年度から3年間の委員会議の開催実績についてご記入ください。

期間	開催回数	備 考
H20年度	13回	
H21年度	15回	
H22年度	13回	

2 活動日数以外での委員の業務量について客観的なデータがありましたら、ご記入ください。

（例. 不服申立ての審査件数、許認可や行政処分の件数など）【H20～22年度実績】

会議での審議議案⑳89件、㉑63件、㉒24件、報告事項㉓13件、㉔22件、㉕29件

※ 平成22年度より審議事項の見直しを行い、教育課題・対策等を議論する時間が増加。

3 委員であることによる日常生活への影響について

（例. 間接的ではあるが、具体的な影響など）

知事と教育委員、また委員相互で教育に関する意見交換等をメールにより頻繁に行っており、教育委員は本業と並行して教育に関する分析・研究等を常に行っている。
教育委員独自の会合を頻繁に開催し、意見交換や方針の確認を行っている。

4 その他

特に記載すべき事項がありましたら、ご記入ください。

教育委員は府立学校167校、教職員約4万2千人（府費負担教職員を含む、政令市除く）のトップに立ち、日々の教育現場での様々な出来事に対して注意を払い、必要に応じて事務局へ課題提起している。

また、単に事務局が示した施策等を承認するのではなく、私学を含めた大阪の教育全体の向上にむけたビジョン・企画等出しながら効果的な事業が実施できるよう研究を重ねている。活動日のみで完結しているものではない。